



## 「チャレンジデー2010」に参加

市では、世界中で実施されている住民参加型スポーツイベント「チャレンジデー2010」に初めて参加する。誰もが気軽に参加でき、「住民の健康づくり」や「スポーツ振興」、「地域の活性化」につながるイベントである。

### 1. チャレンジデーの概要

チャレンジデーとは、毎年5月の最終水曜日に世界中で実施されている住民参加型スポーツイベント。この日は、人口規模がほぼ同じ自治体同士が、午前0時から午後9時までの間に15分以上継続して何らかの運動やスポーツをした住民の「参加率(%)」を競う。対戦相手に敗れた場合は、相手自治体の旗を庁舎のメインホールに、対戦の翌日から1週間掲揚し、相手の健闘を称える。

### 2. 「チャレンジデー2010」

#### (1) 参加理由

日常生活の中で、体を動かす習慣を身につけるきっかけづくりにする。  
豊岡市の勝利に向かって、市民が団結することで、より一層連帯感を高める。

#### (1) 実施日時

5月26日(水)午前0時～午後9時〔5月最終水曜日〕

#### (2) 対戦相手(人口が同規模の自治体)

岩手県奥州市(人口127,463人)  
2月1日現在の人口を使用(住民基本台帳登録者数)

#### (3) 参加方法

|          |   |
|----------|---|
| 参加対象     | 当日市内にいるすべての人が参加可能。市民以外に在勤者、在学者、観光客も参加対象。  |
| 実施種目     | 15分間以上継続した運動やスポーツであればどのような種目でもOK。(各種スポーツの他、ウォーキングや散歩、ラジオ体操、自転車・歩いての買い物、農作業、清掃活動など、とにかく体を動かせばOK)                           |
| 実施場所     | 実施自治体の中であれば屋内外を問わずどこでもOK。   |
| 参加報告(登録) | 当日15分間以上スポーツや運動をした方は、市庁舎内に設置する集計センターに参加登録をする。登録は基本的に自主申告。登録の方法は、電話やファックス、メールによる方法と、登録用紙に記入し、あらかじめ設置された集計BOXに入れる方法による(予定)。 |
| 登録時間     | 対象時間は午後9時までだが、参加報告は午後9時30分  |



#### (4) 集計

当日集計。午後10時に最終参加率を算出する。

#### (5) 主催

財団法人 笹川スポーツ財団

#### (6) 後援

外務省、文部科学省、総務省、全国市長会、全国町村会 など

#### 《参考》

##### 岩手県奥州市

岩手県南西部に位置する県内第2の都市。平成18年2月20日、2市2町1村が合併し、現在の「奥州市」になった。平成20年6月14日に発生した岩手・宮城内陸地震で最大震度6強を観測した。

今回は、3回目の参加。昨年参加率47.4%。

##### チャレンジデー

##### チャレンジデーの始まり

世界では

- ・1983年にカナダで始まり(当初50自治体)、その後全土に広まる。
- ・11年間実施した結果、週2回以上運動やスポーツを実施する人が5%から35%にまで増加

この成果を受け、全世界にチャレンジデーが普及(現在 約600自治体)  
日本では

- ・1993年〔1自治体：島根県加茂町(現在 雲南市) 4,925人参加〕  
から、笹川スポーツ財団が全国に普及を図っている。

##### チャレンジデー2009実績(国内では17回目)

- ・エントリー 102カ所(25市28町5村44地域)
- ・総人口 2,382,899人
- ・参加者数 1,259,719人
- ・平均参加率 52.9%

##### チャレンジデー2010(国内では18回目)

- ・エントリー 117カ所(32市25町6村54地域)
- ・総人口 約2,700,000人
- ・新規自治体 23

〔問合せ〕豊岡市教育委員会スポーツ振興課 0796-21-9023